

意見文を書くころ／弁論大会に向けて／

一年（ ）組（ ）番 名前（ ）

一 自分が主張する意見（テーマ）を決めよう。

- （例）「……すべきだ。」「……について。」
○中学生は家族との時間をもっと大切にすべきだ。
○働くことの大切さ・大変さについて。

二 意見を支える根拠を考えよう。

- （例）○朝ご飯や夕ご飯を家族と一緒に食べる中学生が減少している。（□□新聞△△△年△月△日付け記事より）
○自分自身の経験から勉強や部活動に追われ……

三 予想される反論と、反論に対する意見を考えよう。
（想定される反論）

たしかに、

（反論に対する意見）

しかし、

四 文章の構成を考えて、意見文を書く。

基本的には、「双括弧」と呼ばれる方法で書くとききやすい。他にも「頭括弧」「尾括弧」と呼ばれる方法などがある。

双括弧	〈自分の意見〉↓〈意見を支える根拠〉 ↓〈想定される反論〉↓〈反論に対する意見〉 ↓〈自分の意見〉
-----	---

ワークシートを参考に、八〇〇字程度（原稿用紙二枚程度）で意見文を書こう。発表用の意見文なので、基本的には敬体（〜です・ます調）で書く。

五 文章を読み直し、推敲しよう。

ここまでできたら、意見文の完成です。（お疲れさまでした。）学級年論大会で発表する準備・練習をしましょう。弁論大会ではできるだけ、覚えて発表できるとよいでしょう。

【意見（テーマ）例】

学校生活…授業 勉強 部活動 生徒会 行事（体育祭・文化祭など）
係活動 友達 友情 先輩・後輩 テスト
家庭生活…家族 先生 進路 昼食 掃除 朝読書 昼休み 放課後
親子 兄弟（姉妹） 仕事 手伝い 休日
勉強 宿題 ペット 料理 あいさつ 携帯電話
地域生活…地域行事 あいさつ 伝統 自然 文化 地域の人々
おすすめ場所 歴史 特産品 方言 文化財 遺跡
社会生活…福祉 バリアフリー ユニバーサルデザイン 高齢者
少子化 公共施設 公共交通（バス・電車） 外国人
国際化 差別 日本 世界 国際協力 情報社会
携帯電話・スマホ 災害 仕事 ボランティア 観光
スポーツ 文学 芸術 夢 目標 努力

【根拠の観点例】

○自分の体験や見たこと、聞いたこと、知っていること。
↓書きやすい 説得力がある。
○友達や家族から聞いたこと。友達や家族の考え。
○本・雑誌・新聞・インターネットなどを調べて分かったこと。
↓資料を引用する場合は、引用した資料名を明記する。
○当事者や専門家の考えを聞いたり、実際に調査・観察・実験などを行ったこと。
↓数字などの具体的な数値を示すとよい。

【より説得力のある文章を書くために】

あらかじめ反論（自分と異なる立場の意見）を想定し、さらにその反論に対する意見を述べることで、より説得力ある意見文とすることができます。

（想定される反論）

たしかに、中学生は社会的に自立を目指す時期で、家族との距離をとっていくことが必要だという意見もあるでしょう。

（反論に対する意見）

しかし、社会的に自立するということは、家族から離れるということなのでしょうか。今の家族とは、どのような形であつてもいつまでもつながっていくものです。あと数年すれば、進学や就職などで親元を離れることになります。そうするとどうしても家族との時間はとれなくなってしまうです。……

【構成のしかたの例】

頭括式	始めに自分の意見（立場）を述べ、その後に根拠を示す方法。
尾括式	始めに根拠を示したうえで、最後に自分の意見（立場）を述べる方法。

【推敲の観点例】

○誤字・脱字はないか。（かなで書くものは、かなで書くようにします。）
（例）はじめて知った事↓はじめて知ったこと 私達↓私たち
○主語と述語は対応しているか。（文のねじれがないか。）
（例）私が思ったことは、家族との時間は大切にしないといけないと思いました。↓私が思ったことは……ということですよ。
○一文が長すぎないか。
○聞いている人が分かりにくい表現はないか。